

2024年10月10日

温室効果ガス排出量算定ツール 「eCarbon」の提供を開始

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武）と、そのグループ会社で設備工事・エネルギーソリューション提供を行う静岡ガス・エンジニアリング株式会社（代表取締役社長 小嶋大輔）はこのほど、アークエルテクノロジーズ株式会社（代表取締役 宮脇良二）と業務提携し、温室効果ガス排出量算定ツール「eCarbon」の提供を開始しました。



「地球温暖化対策推進法^{*1}」に基づき、温室効果ガス排出量の算定義務を負っている企業の多くは、拠点や事業部ごとのエネルギー使用量の集計やエネルギー種別ごとの排出係数の管理などに関し、多くの手間と時間を要しています。このたび、静岡県内における環境意識の高い企業に対し「eCarbon」をご提案することで、お客さま先の算定工数等の大幅な削減に寄与するとともに、地域全体のカーボンニュートラル化を後押しします。

「eCarbon」導入のメリット

- ・各拠点や事業部ごとのエネルギー使用量の入力のみで温室効果ガス排出量が算出できます。
- ・燃料変更や機器更新による温室効果ガス削減の効果シミュレーションが可能です。
- ・エネルギー会社としての知見を活かし、算出やシミュレーションの結果に基づいた温室効果ガス排出量削減のご提案、およびカーボンニュートラル施策実施に向けたサポートを行います。

また現時点では、お客さまご自身にエネルギー使用量をご入力いただく仕様ですが、当社の都市ガスおよび電気をご使用中の場合は、お客さま先のエネルギーデータを自動反映する機能の実装も検討しており、さらなる手間の削減を目指します。

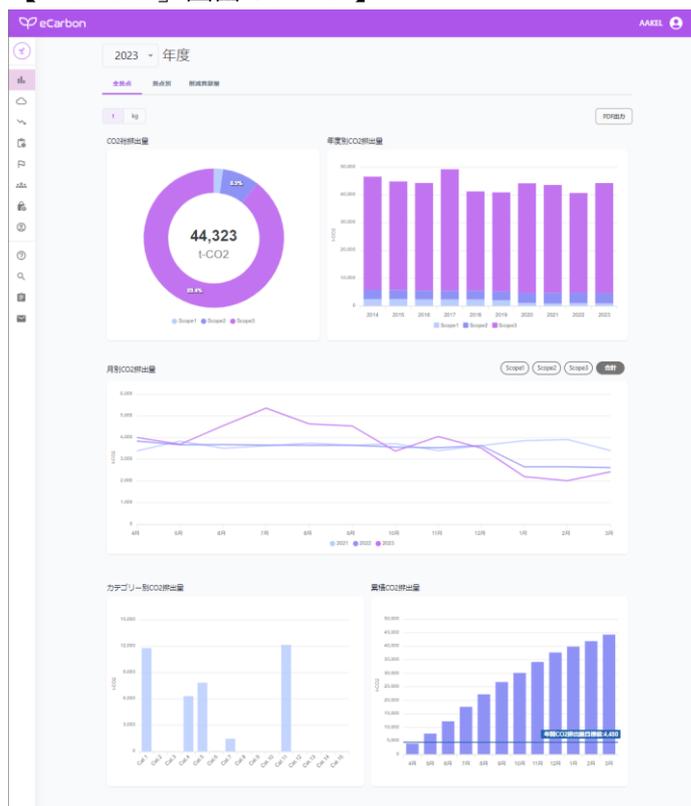
静岡ガスグループは2021年8月に公表した「2050年カーボンニュートラルビジョン^{*2}」の中で、2030年までの目標として「CO₂削減貢献量200万トン」を掲げています。今後もお客さまとともにカーボンニュートラル社会を見据えた取り組みを推進し、持続可能な社会の

実現と地域社会のさらなる発展に貢献してまいります。

※1 温室効果ガスを多量に排出する者は、自らの温室効果ガスの排出量を算定し、国に報告することが義務付けられています。

※2 <https://www.shizuokagas.co.jp/about/2050cnvision/index.html>

【「eCarbon」画面イメージ】



【会社概要】

会社名	アークエルテクノロジー株式会社
本社所在地	福岡県福岡市中央区大名 2-11-13 大名偕成ビル 7
代表者	代表取締役 宮脇良二
設立	2018年8月
資本金	2億8,500万円
事業内容など	<ul style="list-style-type: none">カーボンニュートラルに向けたデジタルサービスの提供カーボンニュートラルを目指す企業向けコンサルティング
ホームページ	https://aakel.co.jp/

以上